パーキンソン病・がんホスピスホーム ナッセケアベイス宝塚 ４月新規オープン

通所介護・訪問看護・福祉用具レンタル、放課後等デイサービス事業や介護事業運営コンサルティングなどをおこなう株式会社ナッセ（大阪市西区、代表取締役 足立 浩）は
兵庫県宝塚市伊子志１－８－４５
に住宅型有料老人ホーム「ナッセケアベイス宝塚」（阪急今津線「逆瀬川駅」下車徒歩４分・３５室）を2023年4月6日 に新規開設いたします。

ナッセケアベイス宝塚では、パーキンソン病を主とした神経難病、がんの末期など医療依存が高くご自宅での生活が困難な方に、その予後を過ごすための病院・医療機関ではない第二の我が家としての土台・基点（BASE）を提供するという運営目的のもと、２４時間看護師・介護職の配置、リハビリ専門職を常駐させ、それぞれの専門性を活かした看護・介護・リハビリが提供できる体制により安心して日常生活を暮らしていただける環境をご用意します。

現在、疾患別死因の第１位である「がん」などの悪性新生物、２０４０年には現在の２倍以上の患者数になると言われる「パーキンソン病」などの神経難病を専門性が必要なケアをプロの看護師・セラピスト・介護職、そして医療機関と連携し、必要なサービスを提供します。

現在病院では、在宅医療への移行により長期入院が困難となってきており、我々のようなサービス事業所でこれを補完することで最期まで地域・在宅で過ごすための社会的価値の提供と地域貢献ができる施設を目指して参ります。

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com